

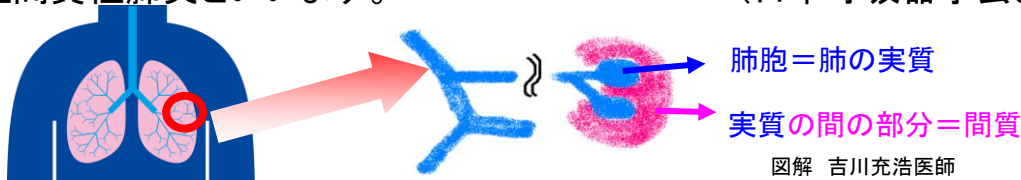
間質性肺炎

1

どんな病気？

間質性肺炎は、胸部X線写真上左右の肺に広く影が出現する病気（びまん性肺疾患）に属します。気管支が20回以上分かれた先にあるぶどうの房状の小さな袋を「肺胞」といい、この病気では、肺胞の壁の正常構造が壊れて線維化（ケロイドのような傷あと）が起こり、肺の働き（空気中の酸素を血液中に取り入れ、二酸化炭素を放出するというガス交換の働き）が失われてしまいます。

間質性肺炎の原因はいろいろで、膠原（こうげん）病、薬剤、じん肺、放射線、ウイルスなどの微生物など多様ですが、原因不明のものを特発性間質性肺炎といいます。（日本呼吸器学会より）



図解 吉川充浩医師

2

こんな本で調べられます

- 間質性肺炎・肺線維症（長井苑子著 最新医学社）
- 胸部の地図帳（佐藤達雄著 講談社）
- 病気が見える 4 呼吸器
（医療科学情報研究所編 メディックメディカ）

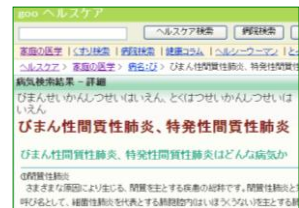


などなど他にもございます。

3

よくわかるサイトはこちら

- 『間質性肺炎 慶応義塾大学医療・健康情報KOMPAS』
(<http://kompas.hosp.keio.ac.jp/contents/000261.html>)
- 『間質性肺疾患 メルクマニュアル』
(<http://merckmanual.jp/mmhe2j/index.html>)
- 『びまん性間質性肺炎 Gooヘルスケア』
(http://health.goo.ne.jp/medical/search/clist03_10_140.html)



治療・お薬の選択や、病気について不安があるとき・・・

健康生活支援室では、いつでも看護師による相談をお受けします。
また、医師による医療相談（予約制）も受け付けております。
どうぞお気軽にご活用くださいね！